

令和7年度外部評価 質問票

施策4 地域の魅力あふれる多心型まちづくり(担当:奥会長)

質問No.	事務事業名等 (プルダウンメニューより選択)	質問内容	
1	地区整備計画	委員記入欄	活動指標の「地区計画等届出件数」には地区計画と沿道地区計画が含まれているが、それらの内訳はどのようなになっているのか。計画値の設定根拠はどのようなものか。
		所管課回答欄	令和6年度は124件のうち、64件が地区計画、60件が沿道地区計画の件数となっています。 令和7年度の計画値(申請件数)は直近3年の平均値(125.33件)とし、1の位を切り上げ、130件としています。
2	地区整備計画	委員記入欄	成果指標の地区計画等策定率は、毎年、計画値と実績が8.15%で変化がないか、何故にこのような数値となるのか。
		所管課回答欄	ここ数年は地区計画等の策定を行っていないため、実績に変化はありません。 なお、下高井戸駅周辺では、地区計画の策定に向けて、令和5年度から下高井戸駅周辺地区街づくり懇談会を開催しています。
3	地区整備計画	委員記入欄	蚕糸試験場跡地周辺地区の課題として建替情報や土地取引情報の収集が挙げられているが、現状ではこれらの情報はどのように把握されているのか。課題解決に向けて、地域住民の協力や関係組織間での連携をを可能とするために具体的にはどのような努力を行っているのか。
		所管課回答欄	現状では、地区計画の事前相談時点で建替情報等を把握しています。今後は引き続き、事前相談者への窓口案内を徹底しつつ、地域住民への建替や土地取引などの情報提供の協力を求めることで、迅速な把握に努めます。
4	地区整備計画	委員記入欄	これまでに地区計画決定がなされた地域を地図上で確認したい。
		所管課回答欄	別添資料「質問No.4_地区計画確認図」参照ください。
5	まちづくり活動の支援	委員記入欄	まちづくり活動を行う団体として区が把握している団体数およびそれらの活動内容はどのようなになっているのか。
		所管課回答欄	現在、まちづくり活動を行う団体として区が把握している団体数は、まちづくり助成団体7団体、まちづくり団体9団体となっています。 なお、各団体の活動内容は別添資料「質問No.5_(別紙1)まちづくり助成団体一覧」「質問No.5_(別紙2)まちづくり団体一覧」のとおりです。

質問No.	事務事業名等 (プルダウンメニューより選択)	質問内容	
6	まちづくり活動の支援	委員記入欄	活動指標のひとつである活動助成団体数の計画値はいかなる根拠に基づいて設定されているのか。
		所管課回答欄	杉並区まちづくり助成要綱に規定する助成区分や助成回数により、助成対象団体数の実情に応じて計画値を設定しています。
7	都市再生事業	委員記入欄	事業コストの方向性を「拡充」としており、鉄道事業者の管理区分の整備費の一部を区が負担することとしているのは、いかなる理由によるものか。
		所管課回答欄	案内サインの整備は、「荻窪駅周辺都市総合交通戦略」に定めた駅の利便性向上を目的とした施策として、区が主導し、鉄道事業者やバス事業者等と連携して進めてきました。一方で、鉄道事業者による単費での事業実施は難しいとの意見もあったことから、東京観光財団の「区市町村観光インフラ整備支援補助金」を活用することとしました。本補助金は、「区が鉄道事業者に補助する額の1/2」を区に対して補助する仕組みとなっており、このため区にも一定の負担が生じています。
8	駅周辺まちづくりの推進	委員記入欄	当該事業の対象となっている駅・エリアがどこに何か所あるのか、全体像をできれば地図上で示していただきたい。
		所管課回答欄	別添資料「質問No.8_駅周辺まちづくり」参照ください。
9	駅周辺まちづくりの推進	委員記入欄	まちづくりに関するニュース等の発行回数が計画の1/3に留まっているのはいかなる理由によるのか。
		所管課回答欄	当初は、令和6年度中に阿佐谷北東エリアにおける未来ビジョンの策定を行う計画であり、その進捗(①素案時、②策定時)に合わせニュース等の発行により周知する予定でしたが、未来ビジョン策定支援を担う委託業者を選定するためのプロポーザル実施時期の遅延により、策定期間が令和7年度にずれ込んだため、ニュース等の発行回数が当初計画の1/3に留まりました。
10	駅周辺まちづくりの推進	委員記入欄	「阿佐ヶ谷まちづくりセッション」における活動内容と成果の詳細はどのようなものか。
		所管課回答欄	活動内容と成果の詳細については、別添資料「質問No.10_セッションニュース」を参照ください。 なお、セッション各回の内容をまとめた「開催レポート」を区ホームページに掲載しておりますので、以下URLより参照ください。 https://www.city.suginami.tokyo.jp/s094/1656.html#p2

質問No.	事務事業名等 (プルダウンメニューより選択)	質問内容	
11	駅周辺まちづくりの推進	委員記入欄	<p>まちなか木製ベンチ等設置補助金交付事業の予算規模と執行率はどのようなになっているのか。</p> <p>同事業の展開が想定されているエリアは駅周辺に限られているのか。</p> <p>「ちかもく」とはどのような団体か。</p>
		所管課回答欄	<p>予算規模は50万円(補助額最大5万円×年間10件想定(他自治体事例参考))で、執行率は70.2%(申請:8件、執行額:350,887円)です。展開エリアは、駅周辺に限らず、杉並区内全域です。「ちかもく」は、杉並区公式LINEからアクセスできるMaaSのアプリケーションの名称で、地図を活用した区民の移動を支援するサービスの一つです。</p>
12		委員記入欄	<p>再掲事業として列挙されている「347 都市計画道路周辺まちづくり」も本施策目標に照らして重要な事業であると思われる。評価シートおよび関連情報を提供していただきたい。</p>
		所管課回答欄	<p>(事務局から)「347 都市計画道路周辺まちづくり」の評価シートと、関連情報として、区ホームページのURL (https://www.city.suginami.tokyo.jp/s094/1675.html#p3)を共有いたします。</p> <p>なお、「347 都市計画道路周辺まちづくり」や上記URLの「(仮称)デザイン会議」については、施策4の事業ではないことから、今回の施策4のヒアリングで詳しくご説明することができないため、ヒアリング内で質問があった場合には後日回答となります。ご了承ください。</p>